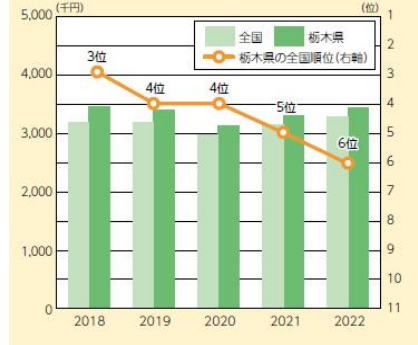
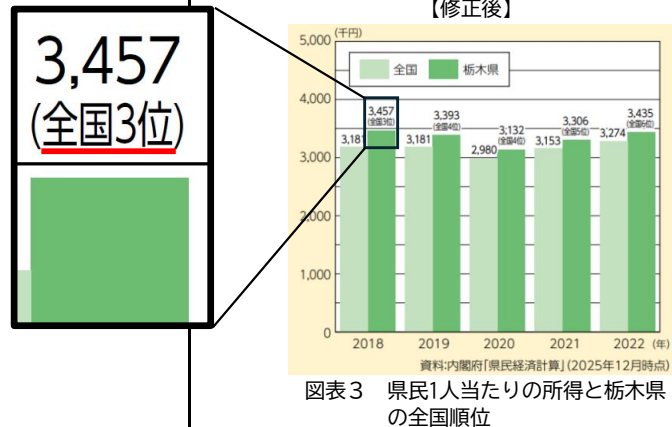


次期プラン・最終案（第2次素案との対比表）について

資料1

最終案の第2次素案（パブリック・コメント時点）からの主な変更点を以下に示す。

No.			第2次素案（パブリック・コメント時点）	最終案	備 考
1	プラン名称（案）		—	新とちぎ未来創造プラン	
2	巻頭言		—	追加	
3	はじめに	プランの基本構成（Ⅶ重点戦略の推進に向けて）	4 地方創生2.0の推進	4 国の「地方創生に関する総合戦略」との連携	国の「地方創生に関する総合戦略」
4	I 時代の潮流ととちぎの課題	全般	—	図表などの時点修正	
5	II とちぎの強み		—	<ul style="list-style-type: none"> ・図表1～3及び写真の追加 ・図表3の修正 	<p>パブコメ「県民所得と順位のグラフに違和感がある」</p> <p>【修正前】</p> 
6	VI 重点戦略	重点戦略について	○本プランは、「まち・ひと・しごと創生法」第9条に基づく、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」として位置付けており、国の「地方創生2.0」の考え方を重点戦略に反映しています。	○本プランは、「まち・ひと・しごと創生法」第9条に基づく、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」として位置付けており、国の「 地方創生に関する総合戦略 」の考え方を重点戦略に反映しています。	国の「地方創生に関する総合戦略」
7		成果指標	現状値で確認中としていたもの 目標値で検討中としていたもの	数値の追加	
8		1-1 こどもぎゅーっとちぎ実現プロジェクト （2）妊娠・出産、子育て支援の充実	—	○公立小中学校等の給食費の負担軽減による子育て世帯への支援	パブコメ「小中学校給食の無償化に取り組んでほしい」



No.			第2次素案（パブリック・コメント時点）	最終案	備 考
9	VI 重点戦略	1-2 女性・若者活躍応援プロジェクト (3) 若者の意見反映・地域活動支援	—	〇こども・若者を含む多様な主体の意見を施策に反映する仕組みの構築	パブコメ「若者や民間企業等が企画立案段階から参画して施策を作り上げていくような仕組みを作してほしい」
10	VII 重点戦略の推進に向けて	リード文	めざす将来像の実現に向け、重点戦略に位置付けたプロジェクトをスピード感を持って進め、かつ実効性を高めていくため、多様な主体との共創・協働のための環境づくりや行財政基盤の確立等に積極的に取り組むとともに、「地方創生2.0」を踏まえた施策展開を図っていきます。	めざす将来像の実現に向け、重点戦略に位置付けたプロジェクトをスピード感を持って進め、かつ実効性を高めていくため、多様な主体との連携・協働・共創のための環境づくりや行財政基盤の確立等に積極的に取り組むとともに、国の「地方創生に関する総合戦略」等を踏まえた施策展開を図っていきます。	国の「地方創生に関する総合戦略」
11		4 地方創生2.0の推進	4 地方創生2.0の推進	4 国の「地方創生に関する総合戦略」との連携	再掲（No.3）
12			こうした中、国においては、これまでの地方創生の10年の成果と反省を踏まえた上で、地域の力を再結集し、「強く」、「豊か」で、「新しい・楽しい」地方の実現に向けて取り組む「地方創生2.0」を推進していくこととしています。 本県としても、「地方創生2.0」で示された「人口減少が続く事態を正面から受け止め、社会・経済が機能する適応策も講じる」、「若者や女性にも選ばれる地域づくり」、「人口減少が進行する中でも『稼げる』地方経済の実現」等の基本姿勢・視点や政策等も踏まえた各種施策を本プランの各プロジェクトに組み込み、着実に推進していきます。	こうした中、国においては、令和7(2025)年12月に「地方創生に関する総合戦略」を策定しましたが、この中では、同年6月に国が策定した「地方創生2.0基本構想」で示したとおり、これまでの地方創生の10年の成果と反省を踏まえた上で、地域の力を再結集し、「強く」、「豊か」で、「新しい・楽しい」地方の実現に向けて取り組む「 地方創生2.0 」を推進していくこととしています。 本県としても、「地方創生2.0基本構想」や「地方創生に関する総合戦略」で示された「人口減少が続く事態を正面から受け止め、社会・経済が機能する適応策も講じる」、「若者や女性にも選ばれる地域づくり」、「人口減少が進行する中でも『稼げる』地方経済の実現」等の基本姿勢・視点や政策等も踏まえた各種施策を本プランの各プロジェクトに組み込み、着実に推進していきます。	国の「地方創生に関する総合戦略」
13			—	また、「地方創生に関する総合戦略」の柱の一つである「強い経済」の実現に向けて国が推進することとしている「地域未来戦略」を見据えつつ、本県の地場産業の成長・発展に向けた取組も併せて進めていきます。 加えて、都道府県域を超えて多様な主体が連携し、複数のプロジェクトに取り組む「広域リージョン連携」についても検討していきます。	・ 国の「地域未来戦略」 ・ 国の「広域リージョン連携」

No.			第2次素案（パブリック・コメント時点）	最終案	備 考
14	資料編	1 新とちぎ未来創造プランの策定経過	—	追加	
15		2 栃木県次期プラン策定懇談会	—	追加	
16		3 栃木県議会次期プラン検討会	—	追加	
17		4 県民意見の反映	—	追加	